

令和3年10月10日執行

鶴岡市議会議員選挙

# 選挙公報

## 住み良い鶴岡・発信できる鶴岡を目指して 笑顔で暮らせる地域づくり

【産業プロジェクト】

### つなぐ、そだてる

- 後継者不足問題、人手不足緩和
- コロナ禍、自然災害への迅速な対応
- 垣根を超えた業種間の取組

【子育て・教育】

### のびる、そだつ

- ひとりひとりしっかり育てる
- 時代に促した健康面への対応
- 子供を産み育てられる環境づくり

【地域プロジェクト】

### いきいき、くらす

- 取り残されない地域づくり
- 地域の持つ多様な文化、伝統を守り伝える

【食・インバウンド】

### つたえる、いかす

- 食文化の継承と発信
- 観光協会の活用
- 子供たちに伝える食育



### 風通しの良い 議会運営を

わたしたちの暮らしに関わる政治。わかりやすく、細やかに情報を共有し、鶴岡市政と私たち市民との壁を越える架け橋となります。

プロフィール 現在、夫、息子と大山木七町在住

1970(昭和45)年、福島県双葉郡生まれ。鶴岡市立鶴岡中学校、福島県立磐城女子高等学校を卒業。東京外国語専門学校英会話科を卒業後、海外ツアーを扱う旅行会社に勤務。結婚後、2004年より夫の故郷、鶴岡へ。農業を手伝いながら英会話講師を務める。2007年よりECCにしよう教室を開講。通訳業務や小学校の英語を使った「ふるさと学習」にも携わる。令和2年学習指導員として西郷小に勤務。



## 佐藤 まり

鶴岡の人と暮らしをしっかりと支えます

## 全力 投球 コロナ克服 鶴岡再興

- ①アフターコロナを見据えたまちづくり
- ②地域特性を生かしたコンパクトシティの再構築
- ③高速交通網の整備促進
- ④商工業の振興
- ⑤スポーツ振興
- ⑥農業振興
- ⑦地域コミュニティの再構築

プロフィール  
昭和41年4月14日 鶴岡市本町二丁目生まれ  
昭和54年3月 鶴岡市立朝陽第一小学校 卒業  
昭和57年3月 鶴岡市立鶴岡第三中学校 卒業  
昭和60年3月 山形県立鶴岡南高等学校 卒業  
平成元年3月 立教大学法学部法学科 卒業  
平成25年10月 鶴岡市議会議員 当選 (現在2期目)

勤務歴  
株式会社三和銀行 (現 三菱UFJ銀行) 勤務  
有限会社昭和堂 代表取締役  
鶴岡商工会議所 専務理事

所属  
新設クラブ 会長  
予算特別委員会 委員長  
産業建設常任委員会 委員長

その他  
鶴岡地区野球連盟 常任理事  
田川地区ソフトボール協会 副会長  
学校法人鶴岡城南学園 顧問  
鶴岡東高等学校 学校評議員  
山形県立鶴岡北高等学校 学校評議員

すがわら一浩のホームページはこちら  
<https://www.s-kaz.com> SEARCH



## すがわら 一浩

かすひろ

## 重点政策

- ★市民の声が届く議会にします!
- ★次世代にツケを回さない財政の健全化を目指します!



旧朝日村に生れ育ち、鶴岡の豊かな自然に育まれた食文化の発信者として活動。1999年「スローフードジャパン山形c.v」立ち上げメンバー、2016年「食文化映画祭」実行委員長などを歴任。食を通じて「心穏やかに暮らせる社会」「安心して子供を産み育てられる社会」「二次産業の発展」「憲法を暮らしに生かす、平等で平和な社会」を目指す。

## 市民・地域の声が届く議会へ

## こんな鶴岡を目指します

- 食の安全を守る
- 憲法を暮らしに生かす
- 自然環境を守り育てる
- 育児・教育で人を育てる
- 農林水産業・地域産業を生かす
- 障がい者・高齢者も生きがいのある
- 合併町村が疲弊ではなく光輝く
- 安心して暮らせる医療環境が整う
- PCR検査が誰でも無料で受けられる



## 遠藤 はつ子

市民派・無所属

### 最優先! 新型コロナ感染症対策!

●拡大ストップ! ●ダメージある業種への適切な補償! ●スムーズなワクチン接種!

### 地方の「地域」を元気に!

～地域コミュニティ活性化が特効薬!～

地域コミュニティ組織は鶴岡市に463団体。住民一人ひとりがこの活動に参加し、関与度合いを増やすことで課題の解決方法が見えてくると考えます。国、県、市と連携しながら「地域」から声を上げ、「地域」から動き出し、楽しく安心安全な「地域」、子どもが住み続けたいと思う「地域」を作りたいという想いで活動していきます。

地域コミュニティの活性化で…

- 「関係人口・交流人口・移住」を増やす!  
地域資源を生かし魅力発信。移住者獲得を。空家・空き地対策にも。
- 「防犯・防災・助け合い福祉」を強化!  
お互いの顔が見える協力関係を構築。災害、防犯、除雪など共助が機能。
- 「子どもが住み続けたいと思う教育・保育」の実現!  
子どもたちの体験が住み続けたいと思う原動力。地域と教育・保育機関との連携をより強いものにしていく。子育て世代に多様な選択肢を。
- 「地域資源の活用と地域内での経済循環」を実現!  
米、野菜、魚など食文化はもちろんのこと風、木、水のなどの自然エネルギーの活用も。地域内で循環させ地域の利益に。

☆石塚慶プロフィール <https://ishizuka-kei.work/>  
三瀬小学校、豊浦中学校、鶴岡南高等学校を経て関西大学経済学部経済学科卒業  
平成12年株式会社バンダイ入社 平成23年鶴岡ヘリターン三瀬地区自治会事務局長就任  
平成29年鶴岡市議会議員初当選(広報公聴副委員長/総務常任委員等歴任) 国土交通省官舎  
制づくりアドバイザー(H30～) 庄内地区総合型地域スポーツクラブ協議会副会長(R3～)  
家族構成:両親・妻・長男(高校3年生)・長女(高校1年生)・次女(小学1年生)



## 石塚 けい

鶴岡市三瀬字横町91番地

43歳

## まち 地域づくりは「人づくり」

先人から受け継いだ誇れる文化・資源・社会を活かし、地域を発展させるためには活力ある有能な人材が必要です。「人づくり」は地域づくりの基本であり、明るい未来を創ります。

## 3つの重点目標

- ① コロナ禍を乗り越える!  
コロナで大きな打撃を受けた中小企業者への支援を市当局へ強く提言していきます。
- ② 恵みをもたらす高速道路に!  
日道道の全線開通は人や物の流れを大きく変革します。鼠ヶ関に移転予定の道の駅が、地域経済を潤す新たな拠点となるよう進めていきます。
- ③ 水産業と林業を成長産業に!  
水産業については効果的な栽培漁業を、林業においては路網整備を強く提言していきます。



## 五十嵐 かずひこ

## くらしをまもる 命をまもる

憲法9条は世界に誇る日本の宝

### お約束

- 小中学校の学校給食費の無償化を
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に
- 国保税の5千円引き下げ
- 介護保険料、利用料の負担軽減
- 新型コロナ 医療・検査体制の充実  
万全な補償を

みなさんと力を合わせて実現しました

- 国保税一人1万円引き下げ
- 小中学校へエアコン設置
- 第三子から学校給食費が無料、保育園の副食が無料に
- PCRサポートセンター設置
- 奨学金返還支援制度の創設

【略歴】●1962年酒田市生まれ。県立酒田工業高校、立正大卒業。生活協同組合共立社勤務、同労組書記長など歴任。●好きな映画:七人の侍、好きな音楽:ビートルズ、山下達郎。●市議会議員1期目。●家族妻、長男と次男



## 山田 まもる

日本共産党

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。